

## 弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	婦人科悪性腫瘍術後の外科的閉経患者における骨密度検査の現状			
2. 対象患者	当院で婦人科悪性腫瘍手術を受け、定期的に当院腫瘍外来に通院中の症例			
3. 対象となる期間	平成27年1月1日 ～ 35年 12月 31日			
4. 実施診療科等	産科婦人科			
5. 研究責任者	氏名	大石舞香	所属	附属病院産科婦人科
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	なし			
7. 研究の意義	手術により卵巣を摘出したことにより閉経となった症例について、骨密度検査を定期的に行うことにより閉経による骨密度低下、骨粗鬆症を早期発見し、早期治療を行うことができると考えています。			
8. 研究の目的	骨密度検査の現状を把握することで婦人科癌治療後の女性の健康を視野にいれた長期フォロー体制の構築につなげることができると考えています。			
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合の方法等)	当院で悪性腫瘍手術を受け、定期的に腫瘍外来に通院中で、骨密度検査を行っている方のカルテを用いて検討を行います。骨密度検査の結果について、手術による外科的閉経をした方と、自然閉経をした方を比較し、さらに外科的閉経した方をホルモン補充の有無で分類し、比較を行います。外部への資料情報の提供はありません。			
10. 個人情報の保護	対象となるデータについては、カルテから抽出後、個人を特定できないよう加工(匿名化)し、ネットワークに繋がっていないPCに保存し、管理します。 また、拒否の申し出があった場合は速やかに当該患者様のデータを削除します。ただし、既に発表してしまった場合は、データの削除、修正には応じられませんので御了承願います。			
11. 利益相反に関する状況	利益相反はありません。			
12. 連絡先	弘前大学大学院医学研究科産科婦人科学教室			
	電話	0172-39-5107	FAX	0172-37-6842